

夢かなってク 通信

～ かなテク西部に入校し、自分の夢をかなえた方のメッセージです ～

技術校で得たこと

チャレンジプロダクトコース H・Sさん (40歳 女性)

私がチャレンジプロダクトコースを選んだ1番の理由は、興味のある4分野を体験した後に自分で学びたいコースを選択できるからでした。

選択した機械CAD分野のクラスは仲が良く、同じ道を志す者同士、一丸となって訓練に取り組みました。

私は現在、企業実習を受け入れていただいた、造管機・ロール成形機などの製造設備を、設計から据付後の保守サービスまで一貫して行う企業で、設計補助として従事しています。

企業実習は事業内容や雰囲気、職業観を掴むうえで、私にとって非常に有意義でした。

『就職活動の際は、担任の先生と専攻した分野の先生方が履歴書の添削や相談時に熱心に指導してくださり、希望条件に合う企業に就職することができました。』

私がチャレンジプロダクトコースを選んだ1番の理由は、興味のある4分野（機械CAD、機械加工、溶接・板金、電気）を体験した後に自分で学びたいコースを選択できるからでした。

オープンキャンパスへの参加や、ホームページの閲覧により、訓練内容はある程度把握できましたが、実際にやってみたら、想像と違うところが多分にありました。例えば、困難で無理だろうと思っていたことが、基礎訓練で体験すると面白く、自分に向いているかもしれないと思い、逆に興味があったけれど実際にやってみたら上手くいかず自分には向いていないと思ったことが挙げられます。

分野選択をする上では、専攻したい分野と就職しやすい分野の狭間で葛藤がありました。しかし、最後は自分と技術校（技術指導と就職指導）を信じて機械CAD分野の専攻を決めました。

選択した機械CAD分野のクラスは仲が良く、同じ道を志す者同士、一丸となって訓練に取り組みました。先生も熱心に教えてくれ、とても良いクラスでした。修了後もクラスの仲間同士で連絡を取り合い、互いに励ましあっているだけでなく、たばこ祭りで会うなど、今でも交流が続いています。

私は現在、企業実習を受け入れていただいた、造管機・ロール成形機などの製造設備を、設計から据付後の保守サービスまで一貫して行う企業で、設計補助として従事しています。企業実習は事業内容や雰囲気、職業観を掴むうえで、私にとって非常に有意義でした。3か月の実習期間で企業内の雰囲気を掴み、そのうえで勉強を続け、就職後は企業に貢献したいと思えたことで、スムーズに業務に従事することができています。基礎訓練で体験した3分野も、短い時間ではあったものの、教わった知識や技術が業務に役立っています。例えば、機械加工法や溶接法を理解していることが図面を描く業務のうえで、手助けになっています。

就職活動の際は、担任の先生と専攻した分野の先生方が履歴書の添削や相談時に熱心に指導してくださり、前述の通り、希望条件に合う企業に就職することができました。親身になり就職までをサポート

ートしていただいた先生方へは感謝の気持ちでいっぱいです。現在の仕事は責任感があり、毎日覚えることが沢山ありますが、やりがいのある仕事です。将来的には1人前の設計技術者として従事できるよう、頑張ります。 1年間、ありがとうございました。